

## 何事も都合の良い方に解釈

おばとこの自転車借りて、出ようとすると、おばがお金を出そうとしたが、「今日はええよ、昨日も、お金千円もろてるから。」と言って出た。

いつも、おばとこにお金を出してもらい、きのうも「おこずかいや」と、千円もらっている。いつも、いろいろと、いろんなものをくれる。

今日は僕もおこずかい用意してあるので、おばがお金を出そうとしたけど、そう言って、自分で、自転車に乗り、買いに行った。

百円で、パンとミルクコーヒーを買って来て、腹に入れた。

一時四十分頃まで、テレビでミッチェルの音楽を聞いていた。僕も、ミッチェルみたいな、音楽のできる人間になりたいなあと思った。到底、無理やろうけど。

遅くなってはいかんと思い、

「ほな、おば、もう行くは。」

途中、運動靴も買わなあかんし。と僕は言った。

「ズック靴か、おっちゃんに、もらなんだのお？」

「うん、上等のこの皮靴もろた。」

「まあ、そうやったのか、この子は。」  
と、おばは笑った。